



NEWS RELEASE

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先

(所属) 海事振興部貨物・港運課

(担当) 山口 宮崎 06-6949-6417

令和6年1月31日

内航海運活性化セミナー開催

～内航船員の確保・育成のための環境整備に向けて～

内航海運の担い手である船員は、50歳以上が半数近くを占める中、若手船員確保の取組が進められることによって、30歳未満の船員が増加傾向にある一方で、若手船員の定着率の低下が顕著な状況にあります。

若手船員の定着率の低下には様々な要因が考えられますが、大きな一因として海上における通信環境があげられます。海上の通信環境の改善は、船員の労働環境の改善はもとより内港海運のDXにも資するものでもあるため、今年度は、この海上における通信環境の改善に向けた取組を促進されている方々をお招きして、現在の取組状況についてのご講演をいただくセミナーを開催いたします。

記

1. 日時 令和6年2月28日(水) 14:00～17:00
2. 場所 ホテルプリムローズ大阪2F「鳳凰東」
大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車 1B出口より徒歩約1分
(パスポートセンター2F)
3. 内容 別紙のとおり
4. 主催 近畿運輸局、神戸運輸監理部
5. 申込方法 別紙申込書に記入のうえ、メール又はFAXにて申してください
(定員100名 先着順)

*当日取材を希望される方は、別添取材申込書を事前にご提出いただきますようお願いいたします。

*神戸運輸監理部同時発表



<https://c2sea.jp>



配布先

青灯クラブ・近畿電鉄記者クラブ・海事関係業界紙

内航海運活性化セミナー次第

開会挨拶

近畿運輸局次長 川口 泉

○講演1 14:10~14:40 「海上における通信環境の改善に向けた取組み」

講師：国土交通省海事局船員政策課 課長補佐 木坂 祐一朗

近年、衛星通信による海上ブロードバンドサービスの導入が進んでおり、より高速かつ低廉な低軌道衛星を用いた通信サービスの提供も開始されているところ、海運事業者や船員、乗客等からの関心が高まっています。本セミナーでは、海上における通信環境の改善に向けた取組み状況について講演を行います。

○講演2 14:50~15:20 「船陸間通信によるDX化の実施と成果」

講師：丸三海運株式会社 代表取締役会長 荒川 和音 氏

大阪～沖縄間の定期航路で運航しているコンテナ船「島風」にV-SAT衛星回線と陸上LTE回線を併用することを可能とする衛星回線分配工事を実施され、いつでも、どの海域でもインターネットサービスによる情報を得るための実証実験が行われました。

本セミナーでは、DX化へのきっかけ、導入された設備、「島風」による実証実験の検証についてのご講演をいただきます。

○講演3 15:30~16:00

「内航船のカーボンニュートラルと労働環境改善に関する技術動向」

講師：独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）

共有船舶建造支援部 技術企画課 課長 松井 裕 氏

内航船のカーボンニュートラルと労働環境改善の実現に向けた施策・技術開発動向と鉄道・運輸機構の取り組みについての講演をいただきます。

労働環境改善の取り組みでは、船陸間通信、船内ローカルネットワーク設備等船員の労働負担軽減に資する設備や居住等環境改善措置についてもご紹介いただきます。

閉会挨拶

神戸運輸監理部長 臼井 謙彰

「内航海運活性化セミナー」 参加申込書

メール:kkt-naikoukaiun@gxb.mlit.go.jp 近畿運輸局 海事振興部 セミナー担当宛

FAX番号:06-6949-6457

(貨物・港運課 電話番号:06-6949-6417 担当:宮崎、川上)

令和 年 月 日

関係業界(○をつけてください)	内航海運業	旅客船事業	その他
会 社 名			
住 所			
電 話			
参加者ご氏名			

※ 上記内容は、参加者名簿作成のみに使用いたします。

申し込み締切:2月21日(水)

なお、定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。

日時 令和6年2月28日(水) 14:00~17:00

場所 ホテルプリムローズ大阪2F「鳳凰東」 TEL(06)6941-1231
 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車1B出口より徒歩約1分(パスポートセンター2F)

アクセス



近畿運輸局海事振興部 セミナー担当（宮崎、川上）あて

MAIL：kkt-naikoukaiun@gxb.mlit.go.jp

FAX：06-6949-6457

取材申込書

社名	
所属記者クラブ	
お名前	
ご連絡先（携帯）	

*ご登録頂きました連絡先等の個人情報については、取材登録以外の目的には使用いたしません。